

Anderson  
Cooper  
360°

# Looking Back, Looking Ahead

## ヒラリー・クリントン 「アメリカを深く憂う」

2016年米大統領選挙で民主党候補となったヒラリー・クリントン氏。投票日直前の世論調査によれば、クリントン氏の勝利はほぼ確実だった。しかし、結果は大方の予想を覆すものとなった。今年9月12日、クリントン氏の著書『What Happened』が発売された。選挙中に起きたことや自身が犯した間違いなどを率直につづった回顧録である。この本のプロモーションも兼ねた当番組のインタビューの中で、クリントン氏は、大統領選の敗因と確信している出来事についてや、トランプ政権が生ま出している米社会を憂慮する気持ちを、包み隠さず語った。



番組ホスト

**アンダーソン・クーバー**

1992年、教育向けニュース・チャンネル、Channel Oneでキャリアをスタート。95年、28歳のとき、最年少特派員としてABCと契約。その後、同局の「ワールド・ニュース・ナウ」などの看板番組のアンカーを務める。2001年12月、CNNに入局。05年、ピープル誌が選ぶ「セクシーで頭の切れる男性」の1人に選ばれる。1967年生まれ、ニューヨーク育ち。



ゲスト

**ヒラリー・クリントン**

弁護士を経て、ニューヨーク州上院議員(2001~09年)、米国務長官(2009~13年)を務めた。2016年、民主党大統領候補に指名されたが、本選挙でトランプ氏に敗れた。1947年、シカゴ生まれ。

**83 私が大統領選に負けたと確信した日**



**Anderson Cooper** This book is an airing out of a lot of things, but...but you come across as less guarded. Is that hard for you? Does it feel good to do it?

**airing out:** 公表すること、打ち明けること  
**come across as:** ~という印象を与える、~のようだ  
**guarded:** 控えめな、慎重な

**アンダーソン・クーバー** この本ではさまざまことがあらわにされていますが、あなたは(これまでより)忌憚なく意見をおっしゃっているように思えます。あなたにとって、それは難しいことですか。それとも爽快ですか。



**Hillary Clinton** I...it really does, Anderson. And I wanted to write a book that would be as candid—take people behind the scenes—as I possibly could, share some of what went on on the road, the kinds of activities that you do when you're running for president, especially as a woman; but also to tackle the hard questions, like what...what happened in the campaign, what were the mistakes I made, and particularly with an eye to understanding what we need to know so it doesn't happen again.

**candid:** 率直な、遠慮のない  
**behind the scenes:** 舞台裏に  
**share:** ~を伝える、語る  
**go on:** 起こる  
**on the road:** 選挙遊説中に  
**activity:** 活動  
**run for:** ~に立候補する  
**especially:** 特に、とりわけ  
**tackle:** ~に取り組む  
**campaign:** 選挙運動、選挙戦  
**make a mistake:** 間違いを犯す  
**particularly:** 特に、とりわけ  
**with an eye to doing:** ~しようとして、~するために

**ヒラリー・クリントン** まさに爽快ですよ、アンダーソン。それに、できるだけ率直に(事実を)お伝えする本を書きたかったのです——読者を舞台裏にご案内するかのよう——遊説中に起きたことや、大統領に立候補したとき、特に女性が立候補したときに、どんな活動をするのかなどを。しかし、難しい問題も取り上げたいと思いました。たとえば、選挙戦の間に何が起きたのか、私が犯した間違いとは何だったのか、などです。特に、同じ過ちを繰り返さないよう私たちが知るべきことは何なのか、きちんと理解するために。



**Cooper** I want to talk to you about Jim Comey. When Comey said that he was reopening the investigation—you believe that is the day that, effectively, your campaign was over, that you lost.



**Clinton** Well, I...I believe, based on a lot of evidence, that, yes, that was the determinative day, because it stopped my momentum. I don't blame voters for wondering what the heck was going on. You have the FBI director saying what he said. And you had people early-voting believing that, "Oh, my gosh, there really is something here." I knew there wasn't. It was hard to understand why he didn't just call me and others up and say, "Hey, can we look at this?"

I...I hope nobody ever faces what I faced with respect to that, but whoever runs again, probably starting in 2018, will face Russian interference, may face coordination between opposition campaigns and Russians, will face voter suppression, will face endemic sexism and misogyny.

**Jim Comey:**

ジム・コミー ▶前FBI長官。クリントン氏の私用メール問題を捜査した。2017年5月、トランプ氏に解任された。

**reopen:**

～を再開する、再び始める

**investigation:**

捜査、取り調べ

**effectively:**

事実上、実質的には

**based on:**

～に基づいて

**evidence:**

証拠

**determinative:**

決定力のある

**momentum:**

勢い、はずみ

**not blame...for doing:**

…が～するのも当然だと思う

**voter:**

有権者、投票者

**the heck:**

《疑問詞の後に置いて》一体

**FBI director:**

FBI長官

**early-vote:**

期日前投票をする

**Oh, my gosh:**

まあ、大変

**call...up:**

…に電話をかける

**look at:**

～を調べる、検討する

**with respect to:**

～に関して

**interference:**

介入、干渉

**coordination between****A and B:**

AとBの協調、協同

**opposition:**

対立候補の

**voter suppression:**

有権者への抑圧 ▶対立候補を応援する有権者に投票に行かないように圧力をかけること

**endemic:**

根深い

**sexism:**

性差別、性差別主義

**misogyny:**

女性嫌悪、女性蔑視

**クーパー** ジム・コミー氏について

聞かせてください。コミー氏が捜査を再開すると言ったとき、事実上、その日に自分の選挙戦は終わった、選挙に負けた、とあなたは考えていらっやいますね。

**クリントン** そうですね、多くの証

拠に基づいて、そう、その日に勝敗が決まったと思っています。なぜなら、彼の発言で私の勢いが止まってしまったからです。一体何が起きているのだと、有権者が疑問に思ったのは当然だと思います。FBI長官がそう述べたのですから。期日前投票をする人々は、「なんてことだ、(クリントン氏のメールには)やっぱり何か問題があるんだ」と考えたことでしょう。何も問題はないと私にはわかっていました。なぜ彼が私や私の陣営に電話をかけ、「この件を(一緒に)検討してもいいか」と聞いてくれなかったのか、私には理解しがたいものでした。

その件に関しては、ほかの誰にも私のような目に遭ってほしくないと思っています。しかし、次に誰が大統領に立候補しようと、おそらく(選挙戦は)2018年から始まると思いますが、その人はロシアの介入に直面することになるでしょうし、対立候補の陣営とロシアとの協調に向き合うことになるかもしれません。それに有権者への抑圧や、根深い性差別や女性蔑視に直面することになるでしょう。